

令和7年度

中東遠看護専門学校組合会計等
歳入歳出決算審査意見書

中東遠看護専門学校組合監査委員



中 看 組 監 第 8 号
令 和 8 年 8 月 12 日

中東遠看護専門学校組合

管理者 袋井市長 大 場 規 之 様

中東遠看護専門学校組合

監 査 委 員 久 永 豊 彦

監 査 委 員 村 井 勝 彦

令和7年度 中東遠看護専門学校組合会計等歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された令和7年度中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算及び附属書類並びに令和7年度中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

- 1 令和7年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書
- 2 令和7年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

ページ

第1 令和7年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の種類	4
2	審査の対象	4
3	審査の着眼点	4
4	審査の主な実施内容	4
5	審査の実施場所及び日程	4
6	審査の結果	4
7	決算の概要	5
(1)	歳 入	5
(2)	歳 出	6
8	実質収支に関する調書	6
9	財産に関する調書	6
10	基金運用状況調書	7

第2 令和7年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の種類	8
2	審査の対象	8
3	審査の着眼点	8
4	審査の主な実施内容	8
5	審査の実施場所及び日程	8
6	審査の結果	8
7	決算の概要	9
(1)	歳 入	9
(2)	歳 出	9
8	実質収支に関する調書	10
9	財産に関する調書	10
10	基金運用状況調書	10

第3 まとめ

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
 - 「0.0」 … 該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
 - 「－」 … 該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」 … 対比又は比較等がマイナスとなったもの
 - 「皆増」 … 前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」 … 本年度に数値がなく全額減少したもの

第1 令和7年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和7年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和7年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和8年7月14日

6 審査の結果

審査に付された令和7年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳 入

(単位:千円、%)

区分 款	令和6年度 収入済額 (A)	令和7年度					増減額 (D)-(A)	前年度 対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分 担 金 及 び 負 担 金	258,000	258,000	258,000	258,000	100.0	71.1	0	100.0
2 使 用 料 及 び 手 数 料	24,910	20,540	19,815	19,815	96.5	5.5	△ 5,095	79.5
3 財 産 収 入	71	300	291	291	97.0	0.1	220	409.9
4 繰 入 金	10,500	59,259	59,259	59,259	100.0	16.3	48,759	564.4
5 繰 越 金	12,070	15,561	15,562	15,562	100.0	4.3	3,492	128.9
6 諸 収 入	9,739	9,740	9,939	9,939	102.0	2.7	200	102.1
合 計	315,290	363,400	362,866	362,866	99.9	100.0	47,576	115.1

歳入決算額は、予算現額363,400千円に対し、収入済額362,866千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.9%(前年度99.5%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると47,576千円(15.1%)の増加となり、構成比は、分担金及び負担金71.1%、繰入金16.3%、使用料及び手数料5.5%の順となっている。

市町別分担金調書

(単位:人、千円、床)

区分 市町名	人口割(40%)		病床数割(40%)		卒業生数割(20%)		合計
	人口	分担金	病床数	分担金	採用者数	分担金	
磐田市	165,841	36,956	500	30,939	58	20,083	87,978
掛川市	115,231	25,676	500	18,873	35.990	12,464	57,013
袋井市	87,902	19,587		12,066	23.010	7,969	47,042
			120	7,420			
御前崎市	29,875	6,656	167	10,331	9	3,117	20,104
菊川市	47,291	10,537	250	15,470	15	5,196	31,203
森 町	17,011	3,788	131	8,101	8	2,771	14,660
合 計	463,151	103,200	1,668	103,200	149	51,600	258,000

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和6年度 支出済額 (A)	令和7年度						増減額 (C)-(A)	前年度 対比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)	構成比		
1 議会費	604	638	583	0	55	91.3	0.2	△ 21	96.5
2 総務費	22,611	10,932	10,836	0	96	99.1	3.1	△ 11,775	47.9
3 教育費	271,207	344,642	333,566	0	11,076	96.8	95.0	62,359	123.0
4 公債費	5,306	6,188	6,184	0	4	99.9	1.7	878	116.5
5 予備費	0	1,000	0	0	1,000	0.0	0.0	0	—
合 計	299,728	363,400	351,168	0	12,232	96.6	100.0	51,440	117.2

歳出決算額は、予算現額363,400千円に対し、支出済額351,168千円、不用額12,232千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、96.6%(前年度94.6%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると51,440千円(17.2%)の増加となり、構成比は、教育費95.0%、総務費3.1%の順となっている。

8 実質収支に関する調書

令和7年度決算においては、歳入総額362,866千円、歳出総額351,168千円、歳入歳出差引額11,697千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土 地 無 し

イ 建 物

(単位:㎡)

区 分	建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
校 舎	5,525.81	0	5,525.81
体 育 館	925.87	0	925.87
駐 輪 場	333.82	0	333.82
合 計	6,785.50	0	6,785.50

(2) 物 品 (50万円以上)

(単位:台、式)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
車 両		4	0	4
事務、医療、教材器具		20	2	22
その他	グランドピアノ	1	0	1
	緞 帳	1	0	1
合 計		26	2	28

(3) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	77,283	△ 47,101	30,182
職員退職手当基金	65,306	△ 1,866	63,440
合 計	142,589	△ 48,967	93,622

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	77,283	158	47,259	30,182	新規積立額 0
					利子積立額 158
					基金取崩額 47,259
職員退職手当基金	65,306	10,133	12,000	63,440	新規積立額 10,000
					利子積立額 133
					基金取崩額 12,000
合 計	142,589	10,291	59,259	93,622	新規積立額 10,000
					利子積立額 291
					基金取崩額 59,259

第2 令和7年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和7年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和7年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和8年7月14日

6 審査の結果

審査に付された令和7年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	令和6年度 収入済額 (A)	令和7年度					増減額 (D)-(A)	前年度 対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分担金及び負担金	48,960	36,360	36,360	36,360	100.0	55.4	△ 12,600	74.3
2 財産収入	22	110	95	95	86.4	0.1	73	431.8
3 繰越金	14,259	21,070	21,103	21,103	100.2	32.2	6,844	148.0
4 諸収入	13,033	2,260	8,048	8,048	356.1	12.3	△ 4,985	61.8
合 計	76,274	59,800	65,606	65,606	109.7	100.0	△ 10,668	86.0

歳入決算額は、予算現額59,800千円に対し、収入済額65,606千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、109.7%(前年度125.7%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると10,668千円(14.0%)の減少となり、構成比は、分担金及び負担金55.4%、繰越金32.2%、諸収入12.3%の順となっている。

市町別負担金調書

(単位:人、千円)

	磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	森町	合 計	備 考
人数	13	9	6	2	1	3	34	平成30年度返還 免除決定者 1人 令和元年度返還 免除決定者 2人 令和2年度返還 免除決定者 4人 令和3年度返還 免除決定者 27人
金額	14,040	9,882	6,318	2,160	1,080	2,880	36,360	平成30年度返還 免除分 1,080千円 令和元年度返還 免除分 2,160千円 令和2年度返還 免除分4,320千円 令和3年度返還 免除分28,800千円

(2) 歳出

(単位:千円、%)

区分 款	令和6年度 支出済額 (A)	令和7年度						増減額 (C)-(A)	前年度 対比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)	構成比		
1 教育費	55,171	59,800	58,444	0	1,355	97.7	100.0	3,273	105.9
合 計	55,171	59,800	58,444	0	1,355	97.7	100.0	3,273	105.9

歳出決算額は、予算現額59,800千円に対し、支出済額58,444千円、不用額1,355千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、97.7%(前年度90.9%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると3,273千円(5.9%)の増加となった。

8 実質収支に関する調書

令和7年度決算においては、歳入総額65,606千円、歳出総額58,444千円、歳入歳出差引額7,161千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 債 権

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		貸付	清算		
奨学金貸付金	288,360	54,540	44,370	298,530	

(2) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨学基金	46,514	3,834	50,349

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
奨学基金	46,514	3,834	0	50,349	新規積立額 3,740
					利子積立額 94
					基金取崩額 0

第3 まとめ

中東遠看護専門学校組合は、中東遠地域における看護師の養成を目的として、看護師の資格取得に必要な知識及び技術を習得するため、平成5年4月に東海アクシス看護専門学校を開校し運営を行っている。

本年度の卒業生は53人で前年度に比べ10人の減少となったが、看護師国家試験の合格率は98.1%で、前年度より1.3ポイント上昇した。

また、進路状況は管内5病院に48人(90.6%)が就職し、前年度に比べ12人減少し4.6ポイント下回った。

学生募集については、管内外の54高等学校等への訪問や進路ガイダンス等へ参加するほか、令和7年度からの試みとして、袋井市及び磐田市内の中学校14校を訪問し、職場体験等の案内等を行い、将来における地域医療の担い手となる優秀な学生確保に努めている。

施設管理については、校舎建築後32年を経過していることから、引き続き公共施設等総合管理計画に基づき施設の適切な管理に努め、令和7年度には、受電設備ブレーカーの更新、植栽枯損木の捕植のほか、乗用エレベーター更新工事(令和6～7年度継続事業)を行った。今後も学生のニーズに沿った学習環境の整備向上に努められたい。

近年の医療技術の進歩・発展や高度化、高齢社会の到来、感染症への対応など、地域医療における看護師の役割はますます重要になっており、その専門知識や技術力が求められている。

このような情勢に対応できる看護師を育成するため、魅力ある学校づくりにより学生募集の強化や、必要な教員の確保、並びに質の高い教育の提供に努めるとともに、中東遠地域における看護学校の存在意義等を鑑み、合理的かつ効果的な運営に努められたい。